

令和3年7月20日（火）

1学期終業式 式辞（放送）

みなさん、おはようございます。

今日で、1学期が終わります。皆さん一人一人にとって、どんな1学期だったでしょうか。自分の目標や、クラス・学年の目標は実現できたでしょうか。1年生は初めての学校生活で戸惑うこともたくさんあったと思います。今日までよく頑張りました。今日は、この後、クラスで通知表が配られます。自分は何がよくて、何が足りなかったかを振り返ることは、これから先の生活でとても大切なことです。ぜひ自分に生かせるようにしてください。また、5年生は、すぐに林間学校が控えています。体調管理をして、充実した2日間にしてください。

さて、明日からは夏休みです。1か月以上のお休みになります。今、世の中は、新型コロナウイルス感染への予防で、行動が慎重になっている時ではありますが、学校で習ったことを復習したり、あるいは学校ではなかなか取り組めなかったことに取り組んでみたりする期間としてください。

校長先生は、自然の中で花とかを見るのが好きなので、コロナ対策をしながら、あまり人のいない山とか野原に行って、普段見ることのできない花でも見つけてみようかな、と思っています。

みなさんも、ほんのちょっとしたことでよいので、夏という季節を感じてほしいなと思います。

ところで、みなさんは「明石家さんま」というタレントさんを知っていますか。テレビで司会やトーク番組をしている、お笑いのタレントさんです。さんまさんの娘さんの名前は「いまる」といいます。珍しい名前ですけど、「いまる」という名前にはどんな意味があるのでしょうか。

さんまさんは、和歌山県で生まれましたが、赤ちゃんの頃にお母さんを亡くしています。さんまさんには弟がいましたが、家が火事になったときに、弟は焼け死んでしまいました。その後、お父さんも亡くなり、家族はほとんど死んでしまったのです。毎年お盆の季節になるとニュースで報道されていますが、昔、520人の人たちが亡くなったジャンボ機墜落事故がありました。さんまさんは、その飛行機に乗る予定でしたが、急に予定が早まり、その前の飛行機に乗って命拾いをしました。

こういう経験をしてきたさんまさんは、いつしかある言葉を大切にするようになりました。それは、「生きてるだけで丸儲け」。

「人間は、生きている、ただそれだけで価値がある」という意味です。

家族の死を経験し、自分も一歩間違ったら死んでいたかもしれないというさんまさんだからこそ、この言葉を大切にするのだと思います。

「生きてるだけで丸儲け」の「生きてる」の「い」。「丸儲け」の「まる」を合わせて「いまる」という名前を娘さんにつけたのです。

「生きていることはそれだけで素晴らしい。この命を大切に、大切にしてほしい」という思いを娘さんに伝えたかったのでしょうか。

娘の「いまる」さんは、大人になり、本名と同じ「いまる」という名前で、モデルや歌手の仕事をしています。おそらく自分の名前の意味が気に入っているのでしょうね。

病気や怪我がなく健康でいることが一番です。みなさんも命が一番大事です。夏休みを安全に過ごし、また先生方やお友達と一緒に、勉強や色々な活動を楽しく頑張っていきましょう。

2学期に、元気な姿で、みんなに会えることを楽しみにしています。

以上で、校長先生のお話を終わりにします。